



仙台広瀬川ワイズメンズクラブ 2022年6月号ブリテン

通算第132号 2022.6.27



事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533 FAX: 022-222-2952

Email: otada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp 書記 多田 修

ブリテン: <http://ys-east.jimdo.com/bulletin/sendaihirosegawa/>

第1例会: 毎月第3水曜日・第2例会: 毎月第1水曜日 仙台YMCA 18:30

2020—2021年度 主題 (Theme)

国際会長 キム・サンチェ(韓国) 主題「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート) 「100年を超えて変革しよう」
東日本区理事 大久保 知宏(宇都宮) 「私たちは次の世代のために何ができるか?」
北東部 部長 南澤一右(仙台青葉城) 「【統】変化を楽しみながら新生北東部を創ろう!」
仙台広瀬川クラブ会長 菅野 健 「10年の歴史を励みに、次なる10年へ」

今月の聖句

「主が御顔をあなたに向けて、あなたに平安を賜るように。」

民数記6章25節

巻頭言

『近くにあるYMCAとワイズメンズクラブ』

菅野 健

ワイズメンズクラブはYMCAをサポートするボランティアの奉仕団体です。日本中にたくさんのワイズメンズクラブがありますが、ワイズの近くにYMCAがあるとは限りません。YMCAのない地域のクラブもあります。YMCAはバザー・チャリティーラン・チャリティーゴルフ・国際協力募金・クリスマスと市民も対象にするプログラムがあり、それらに対してワイズメンの奉仕が求められています。

ワイズメンにはYMCAの会員になることが勧められます。その会費はYMCAプログラムに役立たせていただきますが、もっと重要なのが各プログラムの委員として、そして実働部隊としての協力です。ゴルフの得意な方はゴルフ。走ることが得意な方はラン、誰にでも出来るのはバザー・クリスマスへの参加、そして募金活動。毎年なんとなく参加している私でしたが、年齢が高くなるにつれて大事な年間行事になっています。定年を迎え、人との付き合いも限られるようになって、定期的に活動できる場所が近くにあることをうれしく実感できるようになりました。

2021～2022 年度 クラブ役員					
会 長	菅野 健	会員増強	加藤 研	ドライバー	佐藤 健吾
副 会 長	加藤 研	EMC	布宮 圭子	ドライバー	増山 和憲
書 記	多田 修	DBC	菅野 健	メネット会長	多田 純子
会 計	松本 京子	DBC	村井 伸夫	ブリテン	増山 和憲
監 査	高篠 伸子	ユース	佐藤 剛	ブリテン	佐藤 健吾
地域奉仕	阿部 松男	ユース	清水川 洋	担当主事	増山 和憲
地域奉仕	本野日出子	YMCA サービス	門脇 秀知	記念行事	加藤 研

6月第1・第2合同例会 強調月間：評価							
在籍者	14名	出席者	6名	メイキャップ	0名	出席率	42%
メネット	2名	ゲスト・ビジター	2名	ニコニコ		9,000円	

6月第1・第2合同例会報告

日 時：2022年6月15日（水）18：30～
 場 所：仙台YMCA203教室
 参加者：加藤メン、加藤メネット、門脇メン、菅野メン、佐藤（剛）メン
 多田メン、多田メネット、本野ウィメン、増山
 ゲスト：佐藤善人さん、加藤雄一さん

会長挨拶から始まった、6月第1・第2合同例会は、ゲストをお迎えし、久しぶりにお弁当を食べながらの例会となりました。ゲストでお迎えしている佐藤善人さん、加藤雄一さんから入会に際し、一言挨拶をいただき拍手を持って承認となりました。

また、7月に行われる総会資料の確認を行い、菅野会長より、広瀬川ワイズが行っている『エプロンシアター』『巡回絵画』CS活動の申請及び補助金について説明がありました。

2022年度仙台YMCAで行われる特別活動に関して、実行委員長及び実行委員の選出を行いました。

閉会挨拶では、加藤メンより、「裏を見せ 表を見せて 散るもみじ」という良寛の言葉が人の生き方のようなという言葉をいただき閉会となりました。



ゲスト：佐藤善人さん



ゲスト：加藤雄一さん



食事を食べながら例会

1年を振り返って

会長 菅野 健

2年続けての会長期間が終わります。

発生から2年半に及ぶ新型コロナ、この6月になっていくらか感染者数の発表も少なめになってきた感じがしますが、まだまだ油断は出来ないというのが本音です。コロナ禍の影響はいたるところで見られます。その1つは、高齢者施設での不便さです。コロナ前までは、入所したお年寄りを定期的に訪問することができ、お年寄りも家族や友人の訪問を楽しみにされていました。「こんなことになるなら、施設に入るのではなかった。」という声がたくさん聞かれます。

2つ目に病院への入院です。入院される方に家族が付き添うのはもちろん、お見舞いにも行けません。家族のお見舞いが健康を取り戻すための大きな力になるはずなのに。

療養の甲斐なく、お亡くなりになった場合もコロナ前のようにはいかないようです。ひどい場合は、ご遺体の取り扱いも規制され、もちろん葬儀などもこれまで通りにはいきません。親しかった方と最後のお別れも出来ないとは悲しいことです。

3つ目は、新卒された方々の立場です。特に大学では長い間、対面授業は出来ず登校も自由にできない日々が続き、学生時代にしかできないサークル活動も十分できていません。かろうじて遠隔授業で単位は取れ、遠隔面接で就職は出来ても、そこから始まる社会人生活ではそれまでの先輩たちと大きなハンディがあるでしょう。ここ2年間に社会人になった方を「コロナ世代」と呼ぶそうです。

私たちワイズメンには、「施設におられるご老人」、「病院に入院中の方」、そして「コロナ世代の若者」を見守り、励ますことが求められます。

仙台YMCA特別活動

皆様のご協力に心から感謝いたします。今年度も皆様と共にプログラムを実施できることに喜びを感じております。何卒、よろしくお願いいたします。

特別活動	日程	広瀬川ワイズ実行委員
YMCAチャリティーラン	9月 23日(祝)	佐藤(剛)メン、阿部メン
YMCAバザー	10月 9日(日)	多田メネット、多田メネット
YMCAチャリティーゴルフ	10月20日(木)	菅野メン、村井メン
YMCAクリスマス	12月 9日(金)	多田メン、多田メネット
国際・地域協力募金	通年	加藤(研)メン、佐藤(善人)メン

※太字は、実行委員長となります。

YMCA通信

- ◆2022年度特別活動実施に向けて、実行委員会が行われています。ワイズメンの皆様、ユースボランティアリーダー、スタッフが丸となりながら取り組んでいきたいです。

7月の予定

- ◆7月 2日(土) 夏季ユースボランティアリーダー委嘱状授与式 11:00~12:00
- ◆7月 4日(月) 第1回バザー実行委員会 18:45~20:00
- ◆7月 6日(水) 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第2例会 18:30~
- ◆7月10日(日) 山元町ボランティアイチョワーク
- ◆7月14日(木) 第2回チャリティーラン実行委員会 19:00~
- ◆7月20日(水) 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第1例会 18:30~

【編集後記】

体が暑さに慣れていないなか、例年より早く梅雨が明け、気温も連日30℃を超えてきました。
水分補給と栄養のある食事を心がけながら、この夏も乗り切りたいと思っている今日この頃です。

【K・M】